

第16回愛媛大学教職員作品展企画 「気軽に俳句を詠んでみよう」

学長賞 特選 (10句)

番	句	所属等	氏名／ペンネーム
1	たいへいようきらきらひかるりょうまのうみ	附属小学校 一年生	河野愛優菜
2	からあげの音ににているせみの声	附属小学校 二年生	大西真由
3	夕やけやポストの中がつめたくて	附属小学校 二年生	藏元啓人
4	いものはのしづくふるふるふるえてる	附属小学校 二年生	富岡志恵菜
5	さおがゆれ来たぞつれたぞおれのアジ	附属小学校 三年生	中野力徹
6	夕立に土の匂いの祖母の家	附属中学校 一年生	大野まどか
7	閉じこもる雨の日は皆蝸牛	附属高等学校 二年生	金平勇作
8	猛暑日や宇宙語放つ快男児	農学部(家族)	山下さおり
9	すっきり晴るる子燕の胸真白	図書館(家族)	富佐子
10	雲の峰越えてただよ盆蜻蛉	工学部	秋津

入選(30句)

1	つるのびてあさがおのはなおとなり	附属小学校 一年生	渡邊紗也
2	なのはなはおひさまあびてひかてる	附属小学校 一年生	山田美祐
3	石だんの地めんガタガタ秋のくれ	附属小学校 二年生	高川智成
4	こうていのゆうぐの上にせみとまる	附属小学校 二年生	樋口空歌
5	校ていのぎんなんびょんととびこえる	附属小学校 二年生	山名里沙
6	しろ山や入道雲がもくもくと	附属小学校 三年生	加地愛香
7	ひまわりとせなかあわせてせいくらべ	附属小学校 三年生	鴻上桃花
8	風りんがリコーダーのリズムとり	附属小学校 三年生	田中理音
9	ちゅうしゃじょうのうえにいっぱい赤とんぼ	附属小学校 三年生	大木美礼亜
10	セミの声おなかにひびく森の中	附属小学校 四年生	益田千遥
11	台風で雲が走るよ山の峰	附属小学校 四年生	岡山さくら
12	ゆうやけやうさぎにみえる赤い雲	附属小学校 四年生	早野 葵
13	いなほゆれ涼しい風が流れ来る	附属小学校 五年生	河野 優
14	つゆ明けて朝の城山光ってる	附属小学校 五年生	大野 翼

15	被災地に祈り捧げる大花火	附属小学校 五年生	森實丈治
16	入道雲手のとどきそうな飛行機や	附属小学校 六年生	長田志貫
17	夏休み幕末感じた松下村塾	附属小学校 六年生	増田晃己
18	炎天下バトンをつなぐグラウンド	附属中学校 三年生	井ノ口晴翔
19	アメンボと水面にうつる私の影	附属高等学校 一年生	河崎沙耶
20	変わらないおはぎの味と祖母の声	附属高等学校 一年生	山崎有紗
21	白球の伸びる先には雲の峰	附属高等学校 二年生	東口留衣
22	光る汗入道雲へホームラン	附属高等学校 二年生	梶原倭子
23	山の背に入道雲がそびえ立つ	附属高等学校 二年生	小黒桃愛
24	青空にうでをのぼしたラジオ体操	附属高等学校 二年生	坂口美咲
25	送り火に復興願う友の顔	附属高等学校 二年生	清水 京
26	蓑虫のごとくに我は定年に	附属高校	山下清治
27	ひたすらの泣きか笑ひか蟬しぐれ	農学部	山下正純
28	母老いて故郷の西瓜なお甘し	医学部	満田憲昭
29	十五夜の溢れる光母想う	医学部	青野賢治
30	復興の幟はためく盆踊り	大学本部等	山内和美

第16回愛媛大学教職員作品展企画 「気軽に俳句を詠んでみよう」

学長賞 特選 (10句)

番	句	所属等	氏名／ペンネーム
1	たいへいようきらきらひかるりょうまのうみ	附属小学校 一年生	河野愛優菜
2	からあげの音ににているせみの声	附属小学校 二年生	大西真由
3	夕やけやポストの中がつめたくて	附属小学校 二年生	藏元啓人
4	いものはのしづくふるふるふるえてる	附属小学校 二年生	富岡志恵菜
5	さおがゆれ来たぞつれたぞおれのアジ	附属小学校 三年生	中野力徹
6	夕立に土の匂いの祖母の家	附属中学校 一年生	大野まどか
7	閉じこもる雨の日は皆蝸牛	附属高等学校 二年生	金平勇作
8	猛暑日や宇宙語放つ快男児	農学部(家族)	山下さおり
9	すっきり晴るる子燕の胸真白	図書館(家族)	富佐子
10	雲の峰越えてただよ盆蜻蛉	工学部	秋津

入選(30句)

1	つるのびてあさがおのはなおとなり	附属小学校 一年生	渡邊紗也
2	なのはなはおひさまあびてひかてる	附属小学校 一年生	山田美祐
3	石だんの地めんガタガタ秋のくれ	附属小学校 二年生	高川智成
4	こうていのゆうぐの上にせみとまる	附属小学校 二年生	樋口空歌
5	校ていのぎんなんびょんととびこえる	附属小学校 二年生	山名里沙
6	しろ山や入道雲がもくもくと	附属小学校 三年生	加地愛香
7	ひまわりとせなかあわせてせいくらべ	附属小学校 三年生	鴻上桃花
8	風りんがリコーダーのリズムとり	附属小学校 三年生	田中理音
9	ちゅうしゃじょうのうえにいっぱい赤とんぼ	附属小学校 三年生	大木美礼亜
10	セミの声おなかにひびく森の中	附属小学校 四年生	益田千遥
11	台風で雲が走るよ山の峰	附属小学校 四年生	岡山さくら
12	ゆうやけやうさぎにみえる赤い雲	附属小学校 四年生	早野 葵
13	いなほゆれ涼しい風が流れ来る	附属小学校 五年生	河野 優
14	つゆ明けて朝の城山光ってる	附属小学校 五年生	大野 翼

15	被災地に祈り捧げる大花火	附属小学校 五年生	森實丈治
16	入道雲手のとどきそうな飛行機や	附属小学校 六年生	長田志貫
17	夏休み幕末感じた松下村塾	附属小学校 六年生	増田晃己
18	炎天下バトンをつなぐグラウンド	附属中学校 三年生	井ノ口晴翔
19	アメンボと水面にうつる私の影	附属高等学校 一年生	河崎沙耶
20	変わらないおはぎの味と祖母の声	附属高等学校 一年生	山崎有紗
21	白球の伸びる先には雲の峰	附属高等学校 二年生	東口留衣
22	光る汗入道雲へホームラン	附属高等学校 二年生	梶原倭子
23	山の背に入道雲がそびえ立つ	附属高等学校 二年生	小黒桃愛
24	青空にうでをのぼしたラジオ体操	附属高等学校 二年生	坂口美咲
25	送り火に復興願う友の顔	附属高等学校 二年生	清水 京
26	蓑虫のごとくに我は定年に	附属高校	山下清治
27	ひたすらの泣きか笑ひか蟬しぐれ	農学部	山下正純
28	母老いて故郷の西瓜なお甘し	医学部	満田憲昭
29	十五夜の溢れる光母想う	医学部	青野賢治
30	復興の幟はためく盆踊り	大学本部等	山内和美